

大崎町が『SDGs未来都市』に！ SDGsモデル事業に選定されました

7月1日(月)、首相官邸において『SDGs未来都市』選定授与式が行われました。

これは、内閣府が国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」に取り組む自治体を公募し選定するもので、今回で2回目となりました。

本町は、『大崎システムを起点とした世界基準の循環型地域経営モデル』というリサイクル事業を中心に提案し、その結果、『SDGs未来都市』(全国31都市)に選定され、また『特に先進的な取り組み』を提案した自治体が選ばれるSDGsモデル事業(全国10都市)としても認定されました。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



大崎町食生活改善推進員と 健康運動普及推進員の 養成講座が始まりました！

7月1日(月)、保健センターにおいて、『大崎町食生活改善推進員養成講座』と『健康運動普及推進員養成講座』の開講式が開催されました。

大崎町食生活改善推進員養成講座では、6名の方々が受講することになり、来年2月まで、生活習慣病予防や食育・食品衛生などをテーマに、講義と調理実習などを受講します。講座終了後は、食生活改善推進員として地域における健康づくりの案内役として活躍される予定となっています。

健康運動普及推進員は、マスターズプロジェクトやころばん体操などの介護予防や生活習慣病予防のための運動を普及するボランティア活動を行っています。受講生は8回の養成講座を受講することになっており、開講式では、推進員を代表して副会長の西北とも子さんが「やりがいのある楽しい活動です。まずは自分のためにがんばってください」と激励の挨拶を行いました。